

# 平成25年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年8月10日 上場取引所 東

上場会社名 日本コンクリート工業株式会社

コード番号 5269 URL <a href="http://www.ncic.co.jp/">http://www.ncic.co.jp/</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)執行役員経理部長

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (氏名)網谷 勝彦

(氏名) 今井 昭一 TEL 03-5462-1027

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	· 」益	経常和	<b>川益</b>	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,530	5.4	279	46.3	362	11.8	208	18.3
24年3月期第1四半期	8,096	△2.7	191		324	203.0	176	_

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 125百万円 (58.7%) 24年3月期第1四半期 79百万円 (△55.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.29	_
24年3月期第1四半期	3.57	_

#### (2) 連結財政状態

(=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=) (=)					
	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
25年3月期第1四半期	50,635	23,623	45.8		
24年3月期	50,574	23,684	46.0		

(参考) 自己資本

25年3月期第1四半期 23,197百万円

24年3月期 23,247百万円

#### 2. 配当の状況

10 47 ////								
	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭			
24年3月期	_	0.00	_	3.50	3.50			
25年3月期	_							
25年3月期(予想)		0.00		4.00	4.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日~平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常利益		当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	17,500	16.1	500	93.3	650	50.3	380	63.1	7.83
通期	36,000	5.6	1,100	22.9	1,350	14.9	800	37.3	16.49

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 有 ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	51,377,432 株	24年3月期	51,377,432 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,859,198 株	24年3月期	2,858,737 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	48,518,297 株	24年3月期1Q	49,300,116 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# ○目 次

1.	当匹	半期決算に関する定性的情報	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
2.	サマ	リー情報(その他)に関する事項	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•		3
	(1)	会計方針の変更・会計上の見積り	の	変	更	•	修	正	再	表	示	•	•	•	•	3
3.	四半	期連結財務諸表	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
	(1)	四半期連結貸借対照表		•	•	•	•	•	•	•					•	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期	連	結	包	括	利	益	計	算	書	•	•	•	•	6
		(四半期連結損益計算書)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
		(四半期連結包括利益計算書)	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7
	(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計	算	書	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	8
	(4)	継続企業の前提に関する注記	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	S
	(5)	セグメント情報等	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	S
	(6)	株主資本の金額に著しい変動があ	つ	た	場	合	の	注	記							1

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

# (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に、緩やかな回復基調にありましたが、円高の継続や電力供給への懸念等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高85億30百万円(前年同四半期比5.4%増)、営業利益2億79百万円(前年同四半期比46.3%増)、経常利益3億62百万円(前年同四半期比11.8%増)、四半期純利益2億8百万円(前年同四半期比18.3%増)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

#### ①基礎事業

基礎事業については、Hyper-ストレート工法の市場投入効果等もあり、売上高は48億81百万円(前年同四半期比2.3%増)となり、セグメント利益は1億49百万円(前年同四半期比139.7%増)となりました。

#### ②コンクリート二次製品事業

コンクリート二次製品事業のうち、ポール製品については、配電用ポール、通信用ポール、一般ポールともに建て替え需要や携帯基地局向けに底堅く推移しました。また土木製品については、PC-壁体、親杭パネル、RCセグメントが増加し、NJ軽量高欄やハンドホール等のその他土木製品が減少しました。これらの結果、コンクリート二次製品事業の売上高は36億49百万円(前年同四半期比9.8%増)、セグメント利益は4億53百万円(前年同四半期比2.8%増)となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比(以下「前期末比」といいます。)60百万円増の506億35百万円となりました。

流動資産は前期末比3億69百万円増の208億78百万円、固定資産は前期末比3億9百万円減の297億57 百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は商品及び製品の増加によるものであり、固定資産減少の主な要因は投資有価証券の減少によるものであります。

負債合計は、前期末比1億21百万円増の270億11百万円となりました。

流動負債は前期末比3億8百万円増の180億8百万円、固定負債は前期末比1億87百万円減の90億3百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は電子記録債務の増加によるものであり、固定負債の減少の主な要因は、 長期借入金の減少によるものであります。 純資産合計は、前期末比61百万円減の236億23百万円となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.0%から45.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前期末比5億33百万円増の26億63百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、14億89百万円(前年同四半期は3億10百万円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上3億55百万円、減価償却費の計上2億72百万円、 仕入債務の増加12億54百万円等の資金増加要因が、未払金の減少4億7百万円等の資金減少要因を上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、85百万円(前年同四半期は1億64百万円)となりました。 これは主に有形固定資産の取得による支出が1億22百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8億70百万円(前年同四半期は1億78百万円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の純減少額4億41百万円及び長期借入金の返済3億32百万円等の支出が、長期借入による収入1億円等を上回ったことによります。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

#### 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

# 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 130, 603	2, 663, 814
受取手形及び売掛金	11, 394, 370	11, 391, 573
商品及び製品	3, 231, 848	3, 534, 773
仕掛品	1, 037, 759	1, 092, 553
原材料及び貯蔵品	838, 719	827, 826
その他	1, 914, 033	1, 413, 503
貸倒引当金	△39, 102	△46, 031
流動資産合計	20, 508, 232	20, 878, 011
固定資産		
有形固定資産		
土地	13, 411, 350	13, 424, 882
その他(純額)	4, 935, 307	4, 800, 791
有形固定資産合計	18, 346, 657	18, 225, 673
無形固定資産	146, 261	136, 921
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 949, 143	7, 790, 228
その他	3, 705, 542	3, 636, 423
貸倒引当金	△80, 839	△32, 081
投資その他の資産合計	11, 573, 846	11, 394, 571
固定資産合計	30, 066, 765	29, 757, 165
資産合計	50, 574, 998	50, 635, 177

	前連結会計年度 当第 (平成24年3月31日)	
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8, 593, 049	7, 478, 844
短期借入金	4, 220, 000	3, 778, 341
1年内返済予定の長期借入金	1, 554, 285	1, 439, 285
未払法人税等	71, 078	93, 248
引当金	431, 705	299, 942
その他	2, 829, 721	4, 918, 948
流動負債合計	17, 699, 841	18, 008, 609
固定負債		
社債	290, 000	290, 000
長期借入金	3, 044, 285	2, 927, 142
引当金	350, 940	356, 489
負ののれん	29, 334	21, 929
その他	5, 475, 767	5, 407, 446
固定負債合計	9, 190, 329	9, 003, 008
負債合計	26, 890, 170	27, 011, 617
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 658, 569	3, 658, 569
資本剰余金	1, 580, 489	1, 580, 491
利益剰余金	12, 348, 655	12, 386, 355
自己株式	△682, 163	△682, 516
株主資本合計	16, 905, 551	16, 942, 900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 381, 137	1, 293, 793
土地再評価差額金	4, 960, 885	4, 960, 885
その他の包括利益累計額合計	6, 342, 023	6, 254, 679
少数株主持分	437, 252	425, 980
純資産合計	23, 684, 827	23, 623, 559
負債純資産合計	50, 574, 998	50, 635, 177

### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	8, 096, 221	8, 530, 884
売上原価	7, 018, 807	7, 366, 614
売上総利益	1, 077, 414	1, 164, 270
販売費及び一般管理費	886, 180	884, 438
営業利益	191, 234	279, 831
営業外収益		
受取利息	11, 424	11,831
受取配当金	59, 895	61, 163
負ののれん償却額	12, 882	7, 405
持分法による投資利益	43, 658	_
受取賃貸料	47, 670	45, 154
その他	21, 019	29, 118
営業外収益合計	196, 552	154, 672
営業外費用		
支払利息	35, 248	32, 264
持分法による投資損失	_	12, 931
減価償却費	13, 418	12, 029
その他	14, 954	14, 805
営業外費用合計	63, 620	72, 030
経常利益	324, 165	362, 473
特別利益		
固定資産売却益	<u> </u>	1, 277
特別利益合計	_	1, 277
特別損失	-	
投資有価証券評価損	_	7,870
ゴルフ会員権評価損	14, 400	_
その他	241	4
特別損失合計	14, 641	7, 875
税金等調整前四半期純利益	309, 523	355, 876
法人税、住民税及び事業税	9, 768	93, 797
法人税等調整額	124, 540	48, 900
法人税等合計	134, 308	142, 698
少数株主損益調整前四半期純利益	175, 215	213, 178
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△858	4, 797
四半期純利益	176, 073	208, 380
//* = . 4		

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	175, 215	213, 178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92, 536	△81, 693
持分法適用会社に対する持分相当額	△3, 403	△5, 650
その他の包括利益合計	△95, 939	△87, 344
四半期包括利益	79, 275	125, 833
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80, 133	121, 036
少数株主に係る四半期包括利益	△858	4, 797

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	309, 523	355, 876
減価償却費	342, 363	272, 816
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7, 651	△41,829
賞与引当金の増減額(△は減少)	△113, 573	△126, 370
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16, 087	△18, 332
工事損失引当金の増減額(△は減少)	$\triangle$ 17, 150	12, 940
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6, 130	5, 548
受取利息及び受取配当金	△71, 320	$\triangle$ 72, 994
支払利息	35, 248	32, 264
持分法による投資損益(△は益)	△43, 658	12, 931
固定資産売却損益(△は益)	_	$\triangle 1,277$
固定資産除却損	241	4
売上債権の増減額(△は増加)	△198, 062	2, 797
たな卸資産の増減額(△は増加)	△609, 709	△346, 825
仕入債務の増減額(△は減少)	323, 013	1, 254, 708
未払金の増減額(△は減少)	△103, 592	△407, 658
債権流動化未収入金の増減額(△は増加)	△49, 849	187, 034
その他	△76, 258	372, 398
小計	△275, 089	1, 494, 031
利息及び配当金の受取額	89, 701	82, 595
利息の支払額	△20, 702	△19, 228
法人税等の支払額	△103, 990	△68, 391
営業活動によるキャッシュ・フロー	△310, 080	1, 489, 007
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△145	△15
有形固定資産の取得による支出	△205 <b>,</b> 161	△122, 459
有形固定資産の売却による収入	300	1,037
無形固定資産の取得による支出	△3, 406	△1,088
投資不動産の賃貸による収入	46, 191	42, 228
その他	△1, 901	△5, 385
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164, 123	△85, 682
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	$\triangle 441,658$
長期借入れによる収入	400,000	100,000
長期借入金の返済による支出	$\triangle 372, 142$	△332, 142
自己株式の取得による支出	_	△132
配当金の支払額	△124, 158	$\triangle 171, 154$
リース債務の返済による支出	△23, 318	△23, 612
その他	△1, 489	△1, 414
財務活動によるキャッシュ・フロー	178, 890	△870, 115
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△295, 313	533, 210
現金及び現金同等物の期首残高	1, 834, 020	2, 130, 603
現金及び現金同等物の四半期末残高	1, 538, 706	2, 663, 814

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) 該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

#### 【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント	調整額	四半期連結損益 計算書計上額	
	基礎事業	コンクリート 二次製品事業	計	(注1)	(注2)
売上高					
外部顧客への売上高	4, 773, 339	3, 322, 882	8, 096, 221	_	8, 096, 221
セグメント間の内部売上 高又は振替高	429	-	429	△429	_
±1-1	4, 773, 769	3, 322, 882	8, 096, 651	△429	8, 096, 221
セグメント利益	62, 273	441, 462	503, 736	△312, 502	191, 234

- (注) 1. セグメント利益の調整額△312,502千円には、セグメント間取引消去360千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△312,862千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

					(井)広・111)
	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	基礎事業	コンクリート 二次製品事業	計	(注1)	(注2)
売上高					
外部顧客への売上高	4, 881, 641	3, 649, 243	8, 530, 884	_	8, 530, 884
セグメント間の内部売上 高又は振替高	35	_	35	△35	_
計	4, 881, 676	3, 649, 243	8, 530, 920	△35	8, 530, 884
セグメント利益	149, 282	453, 809	603, 091	△323, 260	279, 831

- (注) 1. セグメント利益の調整額△323,260千円には、セグメント間取引消去360千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用△323,620千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
  - (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) 該当事項はありません。